
「点検当番」の機能強化版

巡回・点検効率化ソリューション「CHECKROID」を提供開始

SCSK北海道株式会社(本社:北海道札幌市、代表取締役社長:石丸 清文、以下 SCSK北海道)は、自社開発した巡回点検効率化ソリューション「点検当番」に点検品質向上を目的とした強化版「CHECKROID」(チェックロイド)を2016年4月18日から提供開始しました。

1. 背景

「点検当番」は巡回・点検業務を目的として開発し、2012年5月より提供をしておりました。その中で多くのお客様から、点検品質の向上に対して機能改善のご要望を受けました。これらを「点検当番」に実装し、「CHECKROID」として名前を新たにご提供を開始いたします。「CHECKROID」は点検当番で実現しておりました巡回・点検業務、スケジュール管理、証跡管理、承認管理などの業務システム機能を大幅に拡充・改善しております。単なる巡回・点検業務の電子化のみならず、徹底した品質・コンプライアンスを実現することが可能となりました。

具体的な追加機能として、QRコード読込機能の実装をはじめ、帳票印刷・入力支援・項目単位での写真撮影・英語・中国語対応などを行いました。これらの新機能・拡充機能の活用により、「現場の見える化」が実現されます。

2. 追加機能の概要

<承認機能>

作業者の点検結果に対して上長など指定の権限を保持するユーザが確認後、承認記録を付与する機能です。承認結果として帳票上に承認者名と承認日時を出力することが可能です。

<QRコード読み込み>

点検対象となる装置や設備に対して「CHECKROID」で識別可能な文字列で生成されたQRコードを貼付し、それを読み込むと該当の点検計画が取得される機能です。

装置や設備台数が膨大な場合に必要データのみを取得することで点検ミスを軽減することができます。

<帳票印刷>

点検結果をシステム上からPDFまたはExcelの形式で出力する機能です。

「CHECKROID」に登録したExcelファイルイメージで点検結果を出力することができるため、帳票レイアウトのカスタマイズが不要です。

また、PCのWebブラウザからの出力の他、タブレット端末からモバイルプリンタへ出力することも可能です。

※タブレット端末からの出力はPDF形式のみ

※ご利用のモバイルプリンタアプリを別途インストール

<新しい点検パターンを追加>

タブレット端末で行う点検パターンにおいて、文字列・数値入力などの11種類の他に、新しい点検パターンを追加しました。

【新しい点検パターン】

1. 自動計算	タブレット端末より入力した数値項目間で、四則演算結果を自動表示し点検することができます。作業員自ら現場で計算していた手間を省きます。
2. 画像表示	特定の点検内容において、作業員に手順画像やNG写真例などを表示し、タブレット端末側で写真を表示させることができます。このことにより作業員の主観に依存しない点検を行うことができます。
3. 写真撮影	タブレット内蔵のカメラを使用して写真を撮影しながら点検できるようになりました。煩雑だった各点検項目とデジタルカメラで撮影した写真の紐付け作業を無くし、報告書作成時間を大幅に削減できます。

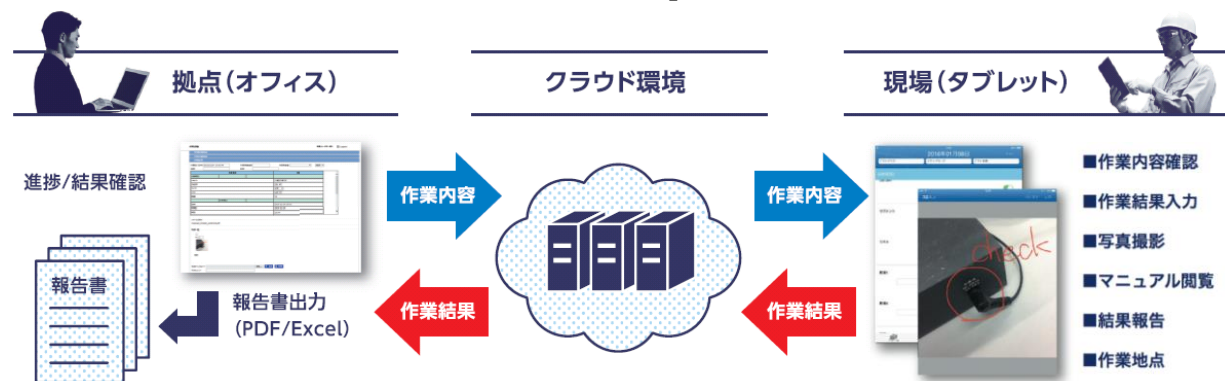
<BI連携>

蓄積した点検結果を抽出してBIツールと連携し、点検データの分析をすることができます。

[分析の例]

1. コンプライアンス遵守 : 担当者別平均作業時間、点検実施場所の分析
2. 点検項目別予測 : 季節ごとの数値変化、部品交換・補充予測分析
3. 点検作業効率化 : 点検作業間の作業時間間隔

図:「CHECKROID」イメージ



■本件に関するお問い合わせ先

【製品・サービスに関するお問い合わせ】

SCSK北海道株式会社 第3事業部 西村
TEL 011-206-3700

【報道関係お問い合わせ】

SCSK北海道株式会社 管理部 嶋田
TEL 011-206-3700

※記載された内容は発表日現在の情報です。また、文中に記載された会社名および製品名などは該当する各社の登録商標または商標です。